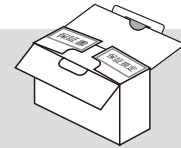
I·O DATA BRD-U8DM

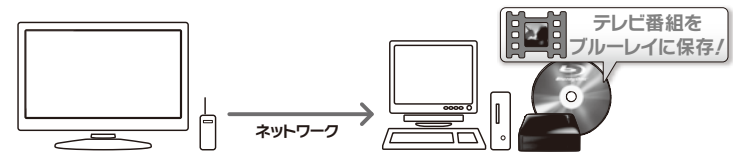
B-MANU200372-01

取扱説明書

この度は、「BRD-U8DM」（以下、本製品と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に［本書］をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

●「安全にお使いいただくために」が本製品の箱に印刷されています。お使いになる前にお読みください。
●「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

本製品でできること

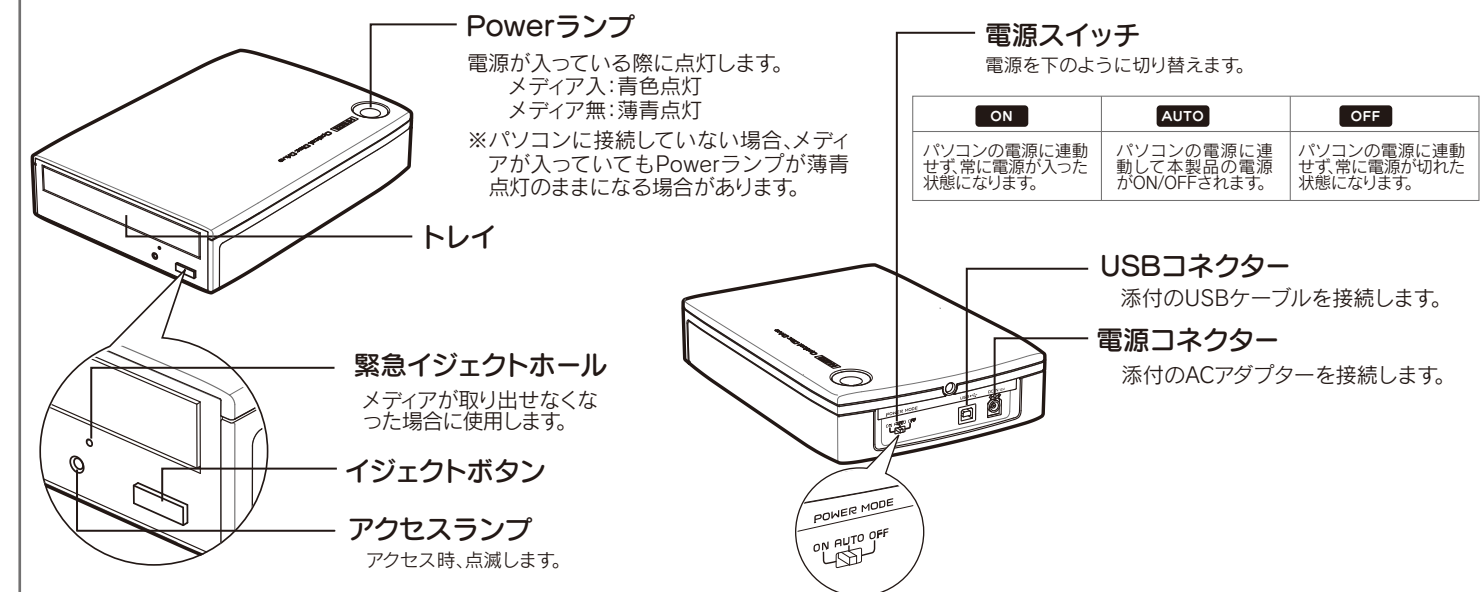
ホームネットワーク環境でできること

●ダビングする
テレビの内蔵・外付ハードディスクや弊社 RECBOX に録画した映像をブルーレイ・DVD にダビングすることができます。
（ダビングした映像はブルーレイ・DVD プレーヤーや本製品で再生することができます。）

別紙「ダビングガイド」を参照してください。

パソコンのみの環境でできること

●ブルーレイ /DVD ビデオを見る
●ブルーレイ /DVD ビデオを作る
●ブルーレイ /DVD にデータを保存する

本書を参照してください。

各部の名称機能

動作環境の確認

	ネットワークダビング時 ブルーレイディスク/DVD再生、編集、書込時※3	3D映像再生時※2
対応機種※1	DOS/Vマシン	
対応OS	Windows 7(64/32bit) / Vista (32bit) Service Pack 2以降 / XP Service Pack 3以降	Windows 7(64/32bit)
搭載CPU	Intel： Core 2 Duo E6400(2.13GHz)以上 AMD： Athlon 64 X2 3800+ 2.0 GHz 以上	
インターフェイス	USB 2.0※4	
グラフィックアクセラレーターボード※5	NVIDIA社製GeForce8400GS以上 AMD社製Radeon HD 2400以上	NVIDIA製 GeForce GT240以降
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度（HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載）	120Hz駆動対応ディスプレイ※6 （NVIDIA 3DVision対応）
ハードディスク	空き容量 30GB以上（ブルーレイ映像編集時は60GB以上推奨）	
ネットワーク	100BASE-TX以上のネットワーク	
インターネット	本製品をご利用の際には 、インターネット接続環境が必要です。	
書き込み対応メディア※7	●B D：BD-R、BD-RE※8、BD-ROM ●C D：CD-R、CD-RW、CD-ROM ●DVD：DVD+R※9、DVD+RW、DVD-R※10、DVD-RW、DVD-RAM※11、DVD-ROM	
推奨メディア	推奨メディアは、弊社ホームページをご覧ください。	

	ネットワークダビング時	
対応機器	DTCP-IP ダビングに対応した東芝ハイビジョンテレビ〈レグザ〉 DTCP-IP ダビングに対応した日立ハイビジョンテレビ Wooo 弊社RECBOXシリーズ(HVL-AV、HVL-AVR)、弊社LAN DISK AVシリーズ(HVL1-G、HVL4-G)	
対応コンテンツ形式	地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送	
書き込み対応メディア※12	ブルーレイ	1層BD-R、2層BD-R、1層BD-RE、2層BD-RE
	DVD	1層DVD-R、2層DVD-R、DVD-RW、DVD-RAM

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。 http://www.iodata.jp/pio/
※2 3D映像の視聴には専用の3D対応メガネ NVIDIA製3D Vision が必要です。
※3 チップセット：i945以上またはAMD780以上が必要です。
※4 ●パソコン本体に標準で搭載されているUSB 2.0環境で、ご利用のOSに対応したドライバーがインストールされている必要があります。
（Microsoft社製 USB 2.0ドライバー推奨）
●増設USB 2.0インターフェイスには対応しておりません。
※5 グラフィックアクセラレータボードは以下の条件を満たしている必要があります。
・PCI-Express接続 ・ビデオメモリー256MB以上を搭載 ・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載
・COPPに対応している最新のドライバーがインストールされていること ・最新のドライバーがインストールされている
※6 ディスプレイへの接続はディスプレイ添付のDVIケーブルをお使いください。
※7 ●書き込みは12cmメディアのみ対応しております。
●BD・DVD・CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。
※8 カートリッジタイプのBD-REメディアには対応しておりません。
※9 2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
※10 2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。
※11 カートリッジから取り出し不可能なメディア（TYPE I）および2.6GB/面のメディアには対応しておりません。
※12 CPRMに対応している必要があります。

使用上のご注意

●本製品で書込みをおこなったBDメディアは、カートリッジタイプのBD-REメディアを使用するレコーダーでは使用できません。
●BD-R、BD-RE、DVD+R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RWメディアで作成したBD・DVDビデオは、既存のプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
●上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。
●本製品をご使用の際には、必ず添付のACアダプターをお使いください。また添付のACアダプターは本製品の使用以外の目的ではお使いいただけません。
●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
●本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。
●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みをおこなってください。
●動作中にダビング元の機器や本製品が接続されているパソコン、本製品の電源を切らないでください。故障の原因になったり、コンテンツを消失するおそれがあります。

製品仕様

項目	仕様
インターフェイス仕様	USB 2.0
設置条件	設置方向：水平、垂直（垂直は12cmメディアのみ対応）
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
書き込みエラー回避機能	搭載
CPRM対応	○（読み込み/書き込み）
最大書き込み/読み込み速度	（下表参照）
電源仕様	AC 100V±10%、50/60Hz
動作温度	+5～+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）
外形寸法	158(W)x220(D)x50(H)mm（突起部分を除く）
質量	約1.2kg（ACアダプターを除く）

最大書き込み/読み込み速度

BD※1※2	1層-R	2層-R	1層-R(LTH)	1層-RE	2層-RE	1層ROM	2層ROM
書き込み	×8	×8	×6	×2	×2	-	-
読み込み	×8	×8	×6	×8	×6	×8	×8

DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層-R	2層-R	-RW	RAM	1層ROM	2層ROM
書き込み	×16	×8	×8	×16	×8	×6	×12	-	-
読み込み	×16	×12	×12	×16	×12	×12	×12	×16	×12

CD	-R	-RW	ROM
書き込み	×48	×24	-
読み込み	×48	×40	×48

※1 BD×1の転送速度はDVDの×3.25に相当します。
※2 USB接続において USB転送最適化ユーティリティ「マッハUSB for BD/DVD」が無効の場合には最大6倍速となります。

パソコンとのつなぎ方

用途にあわせて添付ソフトウェアをインストールしよう

※ダビングの方法は、別紙「ダビングガイド」を参照してください。

Step1 用途に応じて添付ソフトウェアを選択します

再生したい

Corel WinDVD（Corel）

以下の映像を再生することができます。
- ●作成したオリジナルブルーレイディスクやDVDの映像
- ●市販のブルーレイディスクの3D映像
- ●市販のブルーレイディスクやDVDの映像

※既にWinDVD」がインストールされている場合には、必ずアンインストールしてから本製品添付の「WinDVD BD3D」をインストールしてください。

BD/DVDビデオを作りたい

DVD MovieWriter® 7 BD Version（Corel）

ブルーレイディスクに映像ファイルを書き込んだり、DVDビデオを作成する際に使用します。また、デジタルビデオカメラから直接レコーディングする際に使用します。

※既にコーレル社製「DVD MovieWriter」がインストールされている場合には、必ずアンインストールしてから本製品添付の「DVD MovieWriter」をインストールしてください。

データを保存したい

nero 9 Essentials Writing Solution（Nero）

ランチャー『Nero StartSmart Essentials』
用途を選ぶだけでデータライティングソフト「Nero Express Essentials」を自動的に起動します。

データライティングソフト『Nero Express Essentials』
データディスクや音楽CDなどを、このソフトウェア一つで簡単に作成することができます。

ドライブを高速化したい

マッハUSB for BD/DVD（I-O DATA）

USBのデータ転送を効率化することで、ドライブの最大書き込み/読み込み速度でお使いいただくことができるようになるユーティリティソフトウェアです。

『Nero 9 Essentials Writing Solution』をインストールすると、上記3つのユーティリティがインストールされます。

※Windows 7 64bitの環境の場合で、『マッハUSB for BD/DVD』をご利用になる場合は別途インストールをおこなってください。
（インストール手順については、添付DVD-ROM内にある『画面で見るマニュアル』をご覧ください。）

メディアの取り出し忘れを防ぐ

QuickDrive LE クイックドライブLE（I-O DATA）

パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐドライブコントロールユーティリティソフトです。
※本ソフトソフトウェアは製品版QuickDriveの機能限定版です。

ドラッグ&ドロップでデータを書き込みたい

本製品にはパケットライトソフトを添付しておりません。

パケットライトソフトについて

下記手順にて、Nero社ホームページより、無償、ノンサポート版のパケットライトソフト「InCD」をダウンロードすることが可能です。(2011年4月現在)

※「InCD」のご利用は、サポート外となります。あらかじめご了承願います。

[InCD]ダウンロード手順
①Nero社ホームページにアクセスします。
http://www.nero.com/
②[サポート]→[ツール＆ユーティリティ]の順にクリックします。
③表示されたページより、「InCD」をダウンロードします。
※Windows XPの環境でWinDVD BD3Dをご使用になられる際は、ブルーレイコンテンツが再生できない場合があります。その場合は、パソコンを再起動するか、「InCD」との併用はおやめください。

Step2 用途に応じて選択した添付ソフトウェアをインストールします

1. 添付のDVD-ROMを本製品に挿入します。
   ※ Windows 7/Vistaでユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい]([続行])をクリックしてください。
2. メニューが表示されたら[インストールする]をクリックします。
3. インストールしたいソフトウェアをクリックします。
4. 画面の指示にしたがって、インストールします。インストール中にそれぞれのシリアル番号/CD-Keyが自動的に入力されます※1ので、あらためて入力しなおす必要はありません。
   ※1 DTCP-IP Disc Recorderを除く
5. インストール終了後、メニュー画面を終了するには[EXIT]ボタンをクリックします。再起動をうながす画面が表示された場合は、再起動してください。

以上でインストールは完了です。
詳しい操作は『画面で見るマニュアル』をご参照ください。

●添付ソフトウェアのシリアル番号
WinDVD BD3D：
Nero 9 Essentials Writing Solution：
※インストール時には異なる番号が自動的に入力されますが、問題ありません。

AACSキーについて

ブルーレイディスクやAVCRECでは著作権保護されたコンテンツを録画・編集・再生するために著作権保護技術『AACS』を採用しています。ブルーレイディスクやAVCRECを継続的にお使いいただくために、定期的に『AACSキー』を更新してください。
『AACSキー』は再生ソフトウェアからのメッセージにしたがい更新します。(インターネット接続環境が必要です。)
更新しない場合には、著作権保護されたコンテンツの再生ができなくなる可能性があります。(著作権保護されていないコンテンツの再生は可能です。)

今後、AACSキーの提供についての情報は、当社サポートページにてお知らせいたします。
http://www.iodata.jp/support/

画面で見るマニュアルの開き方

DVD MovieWriter 7 BD version、WinDVD BD3Dを使用する際のご注意

●本製品のリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。

●以下の場合にインターネット接続環境が必要です。
・DVD MovieWriterおよびWinDVDインストール時のソフトウェア有効化手続きの際
・CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生※、またはDVD MovieWriterで編集する場合※

※操作手順については本製品の「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

●CPRM技術で録画されたDVDメディアを再生する場合※は、以下の環境を満たしている必要があります。

≪グラフィックアクセラレータボード≫
・PCI-Express接続
・最新のドライバがインストールされていること
・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載

≪ディスプレイ≫
・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載

著作権について

この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものです。
もしあなた自身が著作権を所有していない場合か、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

お問い合わせについて

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。
また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

DVD MovieWriter® 7 BD Version で困ったら…

1. **ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。**
   [スタート]メニューの
   [Corel DVD MovieWriter 7]から開きます。
2. **ホームページでサポート情報を見る。**
   http://www.corel.jp/support/

それでも解決しなかったら

3. **サポートに問い合わせる。**

コーレル株式会社
ユーリード テクニカルサポート

TEL 03-3544-8154

受付時間… 10:00〜12:00/13:30〜17:30
月〜金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)

※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は、別紙「セットアップガイド」表面の[用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう]→[添付ソフトウェアを選択します]→[シリアル番号]にてご確認をお願い致します。

http://www.corel.jp/support/

●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

nero 9 Essentials Writing Solution で困ったら…

1. **ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。**
   [スタート]メニューの[Nero 9]
   →[マニュアル]から起動します。
2. **ホームページでサポート情報を見る。**
   http://www.nero.com/jpn/support.html

それでも解決しなかったら

3. **サポートに問い合わせる。**

株式会社Nero

TEL 045-910-0255

受付時間… 10:00〜12:30/13:30〜17:00
月〜金曜日(土日祝、特定休業日は除く)

※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は、[参考:用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう]の[添付ソフトウェアのシリアル番号]にてご確認ください。

http://www.nero.com/jpn/support.html

●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

WinDVD で困ったら…

1. **ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。**
   各ソフトウェアを起動し、ヘルプ起動します。
2. **ホームページでサポート情報を見る。**
   http://www.corel.jp/support/

それでも解決しなかったら

3. **サポートに問い合わせる。**

コーレル株式会社
インタービデオ テクニカルサポート

TEL 03-3544-8179
FAX 03-3544-8175

受付時間… 10:00〜12:00/13:30〜17:30
月〜金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)

※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は、[参考:用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう]の[添付ソフトウェアのシリアル番号]にてご確認ください。

http://www.corel.jp/support/

●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールてフォームにお問い合わせください。

ブルーレイドライブ本体 DTCP-IP Disc Recorder マッハUSB for BD/DVD QuickDrive LE で困ったら…

1. **添付のDVD-ROMに収録されている画面で見るマニュアルのQ&Aを確認する。**
2. **ホームページでサポート情報を見る。**
   ●製品Q&A、Newsなど
   http://www.iodata.jp/support/
   ●最新サポートソフト
   http://www.iodata.jp/lib/

それでも解決しなかったら

3. **サポートに問い合わせる。**

株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター

TEL：050-3116-3020
※受付時間 9：00〜17：00 月〜金曜日（祝祭日をのぞく）
FAX：076-260-3360

インターネット：
http://www.iodata.jp/support/

Nero Express Essentialsを使用する際のご注意

- ●本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- ●省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- ●マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです。)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「Nero Express」を起動し、「拡張メニュー」の[ディスク情報]から使用済み容量をご確認ください。エクスプローラの[ファイル]メニューの[プロパティ]を選択すると表示される"使用領域"ではOSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- ●2層DVD±Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- ●一度でも書き込みに失敗したBD-R/DVD+R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したBD-RE/DVD+RW/-RW/-RAM/CD-RWメディアは「Nero Express」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。なお、書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
- ●BD-RE/DVD+RW/-RW/-RAM、CD-RWメディアの消去(初期化)は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
- ●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- ●「Nero Express」が対応していないDVD/CDドライブの場合は、読み込み元ドライブ(コピー元)としてご利用いただくことができません。
  本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。 ※本製品添付CD-ROMに収録されているソフトウェアは本製品にのみ対応しております。
- ●音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。

修理について

修理をご依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

●氏名 ●住所 ●電話番号
●FAX 番号 ●メールアドレス ●症状

※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷してご利用いただくと便利です。

梱包は厳重に!
弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。

紛失をさける為 **宅配便・書留ゆうパック** でお送りください。

〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

- ●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
- ●有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料)
  金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- ●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- ●保証内容については、保証規定に記載されています。
- ●修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

修理について詳しくは… http://www.iodata.jp/support/after/

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/